



-AR技術を用いた未来大生のための  
西部地区探索補助サービス-

ツーン

**TSOON**

高木晃 西野健太 奥野茜 島脇萌夏 尾崎雄太

# もくじ

- ・私たちの提案
- ・サービスの流れ
- ・キャラクター
- ・ARメガネ
- ・制作背景

# 私たちの提案



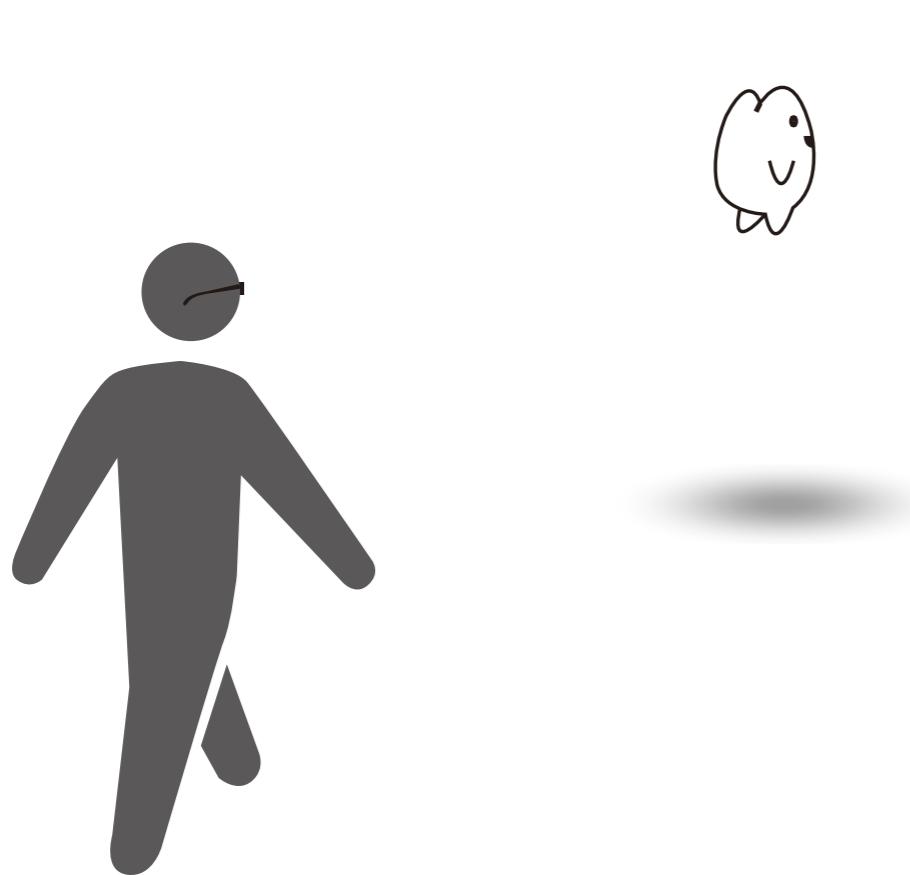
Mich!

AR技術を用いた「西部地区探索補助サービス」

# コンセプト

- ・歩き回って散策することで、ひとりでは見過ごしてしまうような場所や魅力を発見する手助けをしたい
- ・自由さを大事にしたナビゲーション

# 私たちの提案

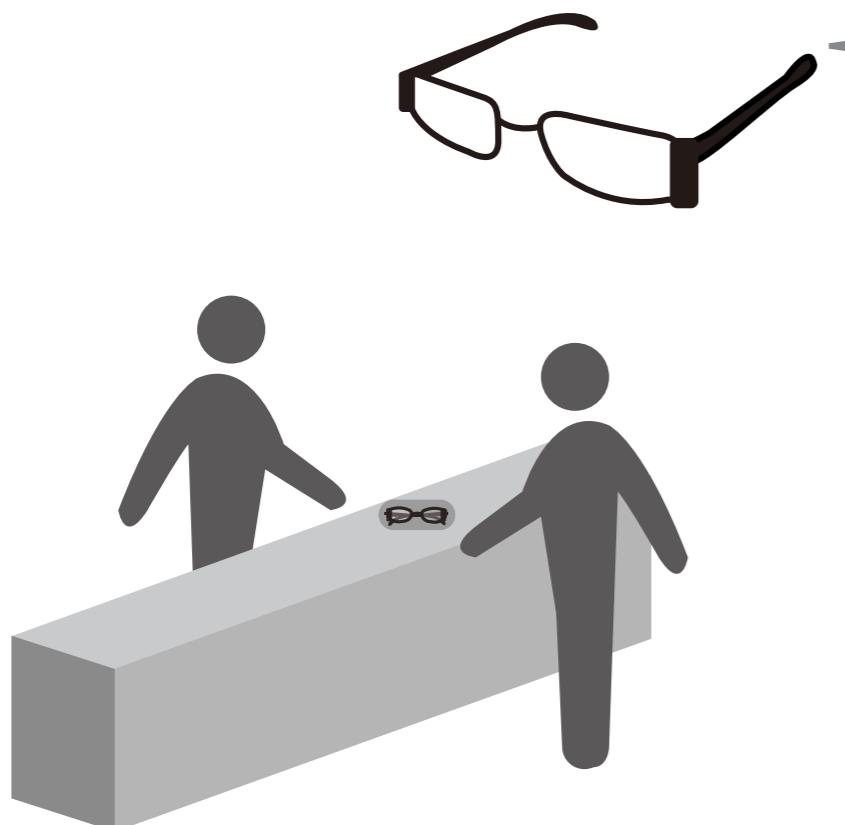


ARグラス越しに見える  
仮想キャラクター、ミチ  
と西部地区を歩いて  
「隠れた名所」を  
見つけるお手伝いをする  
視覚的ナビゲーション  
サービス

# サービスの流れ

# ARメガネの貸し出し

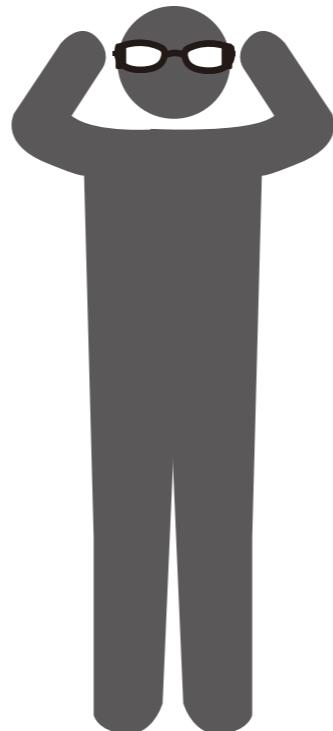
未来大学でARメガネを貸し出し  
その際、名前と学績番号を控えることで  
返却忘れを防止



ARメガネ  
加速度センサ、地磁気センサ、ジャイロセンサ  
を使って  
見ている景色にメガネを通してキャラクターを  
投影する

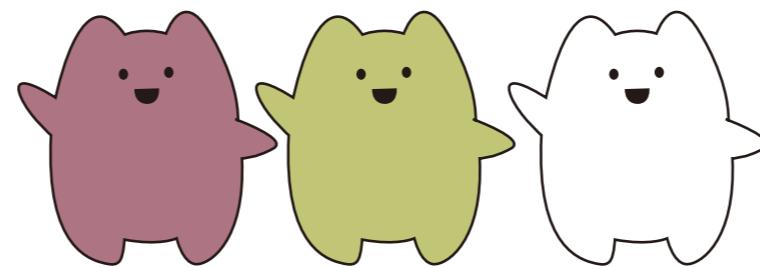
# メガネをかける

西部地区に行きARメガネを広げると、電源が入る各センサによって景色そのものにミチが投影されてミチが見える



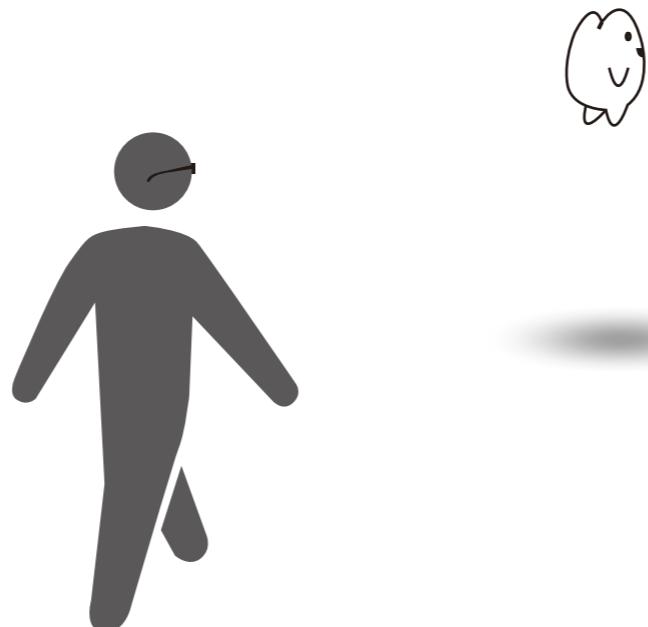
# ルート選択

ミチは案内してくれるコースによって色が違うので、  
数秒凝視することで、選択する



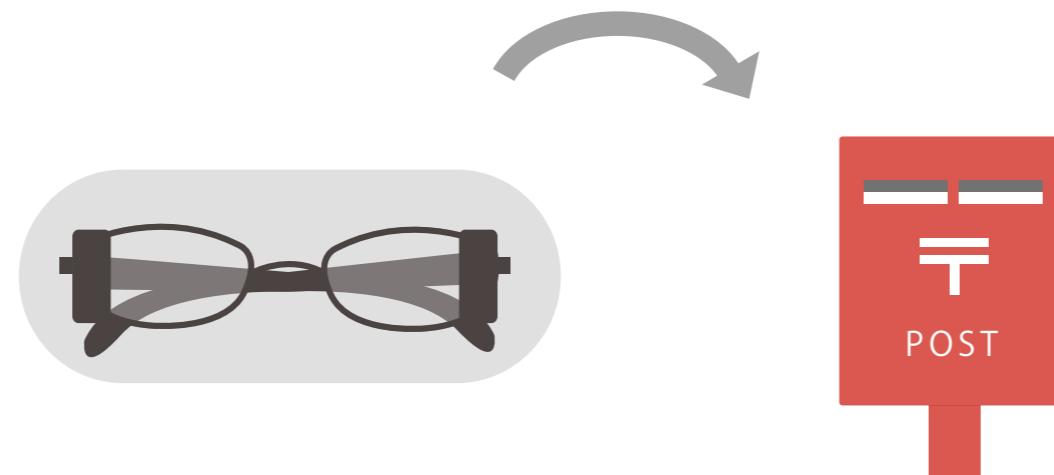
# 西部地区を歩く

ミチは何かがあると、前を通る時に一回転するなど  
ミチはさりげないアクションをする  
西部地区の魅力に気づくことができる



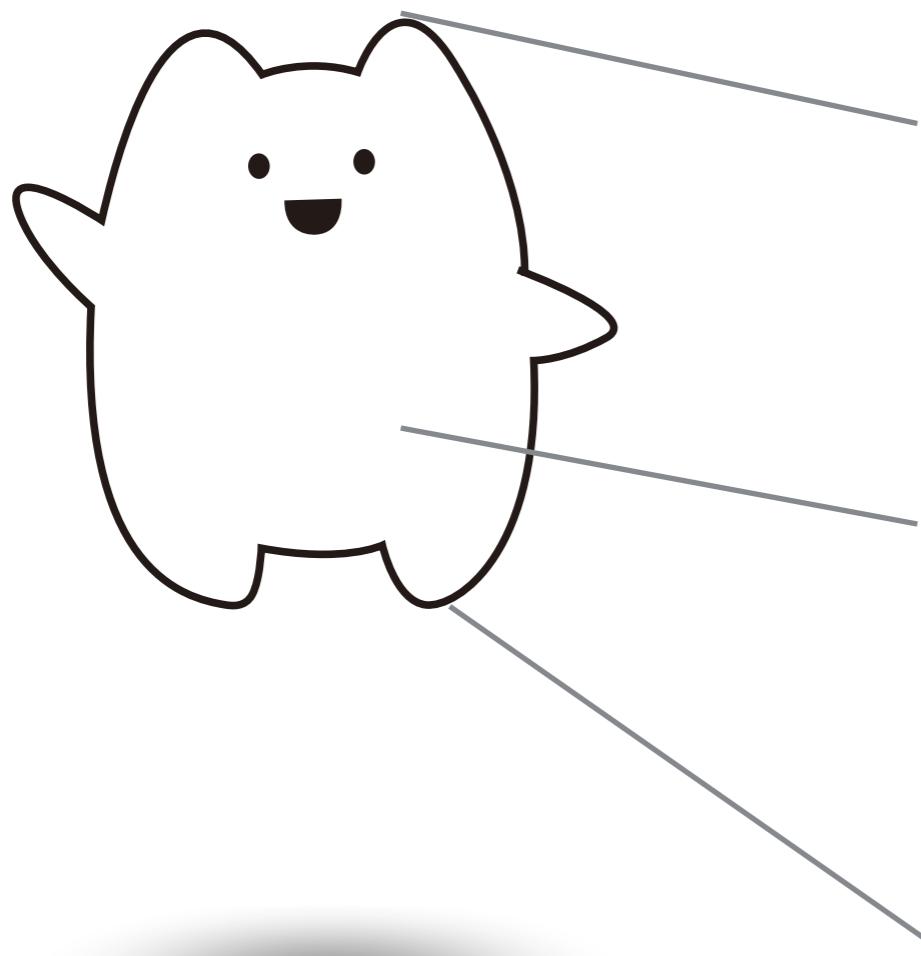
# ARメガネの返却

ARメガネは専用バッグに入れ、郵便ポストに入れる  
ことで返却することができる  
未来大学の事務局でも返却可能



キャラクター

# ミチ

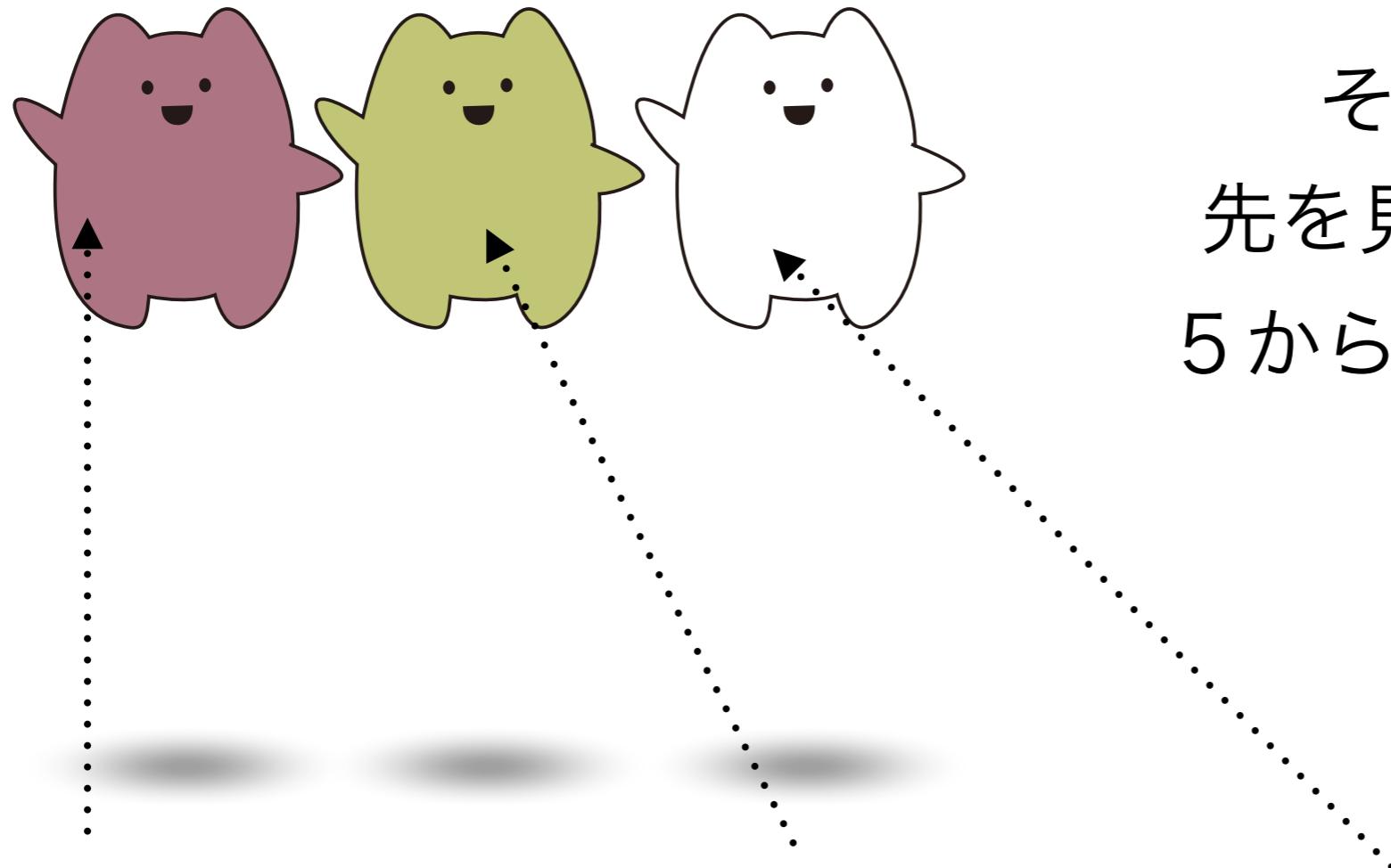


頭の形はMichi（未知、道）  
のMをかたどっている

昔から西部地区に  
棲みついている  
好奇心旺盛な妖精

西(west)のW

# ミチ



それぞれのミチは  
先を見渡すことができる  
5から10m先を浮いている

- ・赤レンガをイメージ
- ・飲食店を中心コース
- ・函館山生息のエゾヒキガエルの色をイメージ
- ・坂を中心コース
- ・何にも染まらない白
- ・気ままになんでも行くコース

AR×ガネ

# ARメガネの仕様

GPS  
バッテリー  
地磁気センサー  
加速度センサー

カメラ



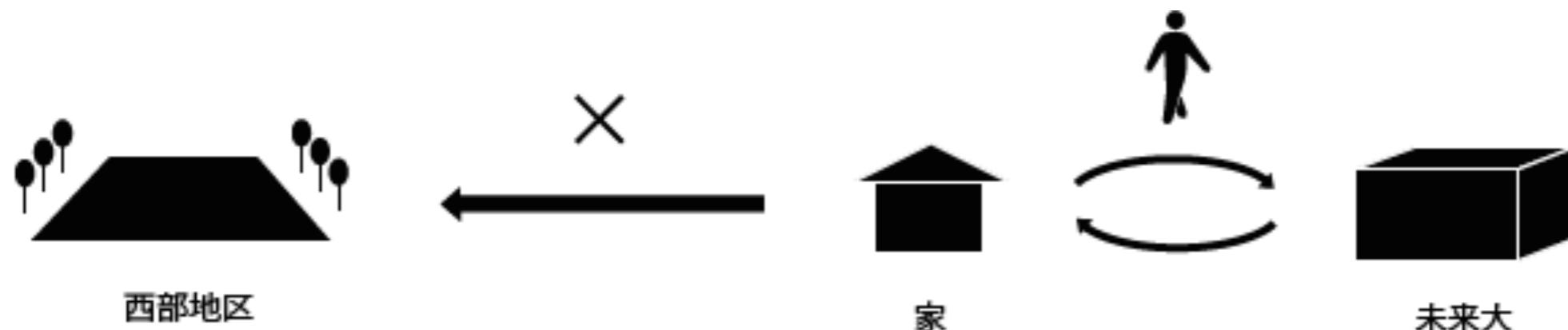
制作背景

# 分析・未来大生

未来大生

未来大が家か美原地域にいることが多い

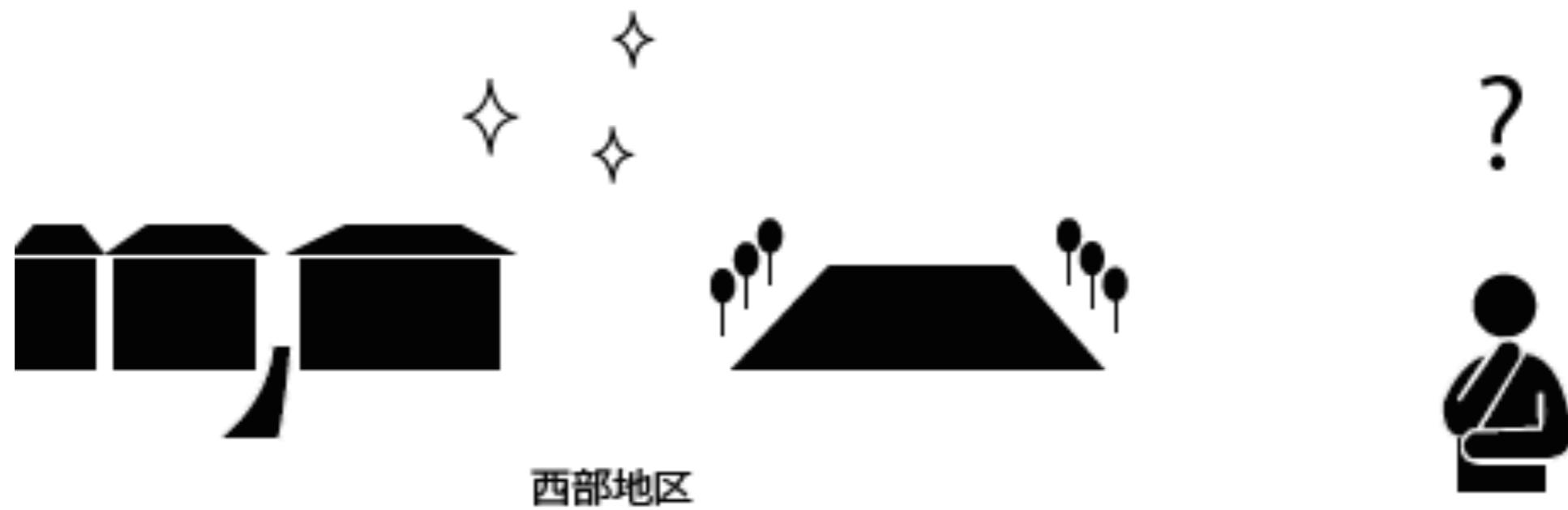
遠い西部地区には普段はあまり行かない人が多数



# 分析・西部地区

## 西部地区

多種多様な建物、入り組んだ街並みがあって、好奇心をそそる街ではあるが、魅力が見えにくい



## フィードバック後

- ・サービスの流れ、ARメガネの貸し出しシステム、西部地区に溶け込ませること、キャラクターデザインなどを再考
- ・カメラ、虫眼鏡、双眼鏡などの案が出た
- ・自由さを大事にしたナビゲーション

# コンセプト

- ・歩き回って散策することで、ひとりでは見過ごしてしまうような場所や魅力を発見する手助けをしたい
- ・自由さを大事にしたナビゲーション



# 最後に

例えばこんなとき  
「学校帰り、バイト帰り、どこかに行きたい、  
いつもの美原のあの場所は飽きたな」

ミチと一緒に西部地区へ出かけてみませんか